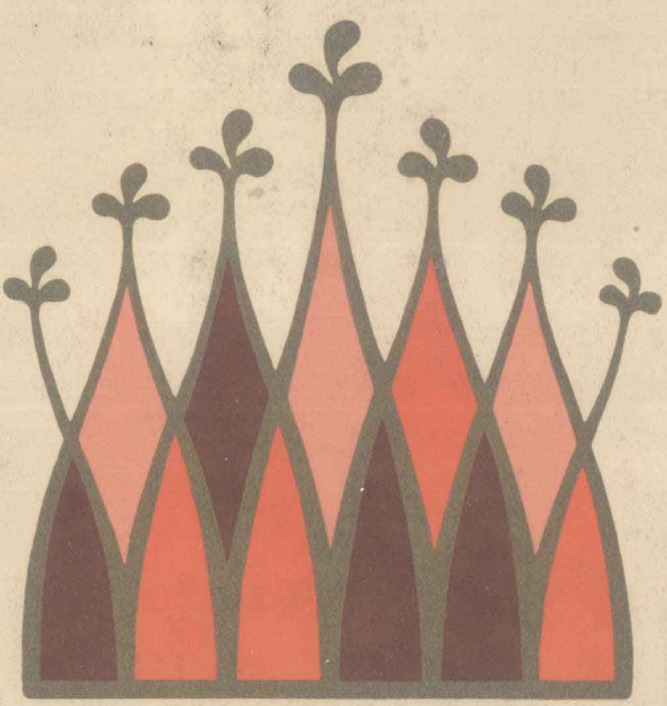
ポーランドの民話

吉上昭三/直野敦
小原雅俊/長谷見一雄/森安達也 共訳編



恒文社版

ポーランドの民話

吉上昭三/直野敦
小原雅俊/長谷見一雄/森安達也 共訳編

JAPAN FOUNDATION LIBRARY

吉上　昭三（よしがみ　しょうぞう）

1928年　大阪に生まれる
1951年　早稲田大学文学部ロシア文学科卒業
現　在　東京大学教養学部助教授
著　書　「ポーランド語の入門」（共著・白水社）
訳　書　アンジェイェフスキ「聖週間」（恒文社），シェンキェヴィッチ「クオ・ヴァディス」（旺文社），他

小原　雅俊（こはら　まさとし）

1940年　福島に生まれる
1965年　東京教育大学独文科卒業
1967—75年　ポーランド・ワルシャワ大学留学
訳　書　パナス「ユダによれば」，ヴォイドフスキ「死者に投げられたパン」（恒文社），レム「エデン」（早川書房），他

長谷見一雄（はせみかずお）

1948年　東京に生まれる
1973年　東京大学文学部露語露文学科卒業
1977—79年　ポーランド・ワルシャワ大学留学
1979年　東京大学人文科学研究科博士課程中退
現　在　東京大学文学部助手

直野　敦（なおの　あつし）

1929年　大分に生まれる
1954年　東京大学文学部フランス文学科卒業
1957年　一橋大学社会学部修士課程卒業
1966年　ブカレスト大学文学部大学院卒業
現　在　東京大学教養学部教授
訳　書　スタンク「はだしのダリエ」（恒文社），ミルチャエリヤーゼ「ムントゥリャサ通りで」（法政大学出版会），他

森安　達也（もりやす　たつや）

1941年　東京に生まれる
1964年　東京外国語大学ロシア語学科卒業
1967年　東京大学大学院博士課程入学
現　在　東京大学教養学部助教授
著　書　「永遠のイコン—ギリシア正教（共著），「キリスト教史Ⅲ—東方[illegible]ト教」（山川出版社），他

1980

ポーランドの民話　　定価2,000円

1980年7月20日　第1版第1刷発行

訳　編　吉上　昭三／直野　敦
　　小原　雅俊／森安　達也
　　長谷見　一雄
発行者　池田　恒雄

発行所　株式会社　**恒文社**
東京都千代田区神田錦町3—3
〒101　電話　291—7901
振替口座　東京5—35824

落丁本・乱丁本はお取り替えいたします
印刷・鈴木整版　製本・飯塚製本
0098—005026—22731

目次——ポーランドの民話

I　幻想昔話

トファルドフスキ　11
マデイの寝台　17
バルト海の女王　34
琥珀の中の蝶　39
銅の老人　49
しだの花　58
ガラスの山　81
ヴォイテクの冒険　87
「猫の目」王女　99
妻を探す三人の王子　108
ある息子が蛙を妻にした話　113
悪い継母　119
吸血鬼になった王女　129
水死人の妖怪　141

此为试读，需要完整PDF请访问：www.ertongbook.com

妖怪シチシガ　149

Ⅱ　悪魔の話

悪魔の恋　155
悪魔の賭け　170
ボルータ　177
悪魔ロキータ　182
賢い羊飼いとばかな悪魔　192
悪魔に金を借りた百姓の話　199

Ⅲ　風俗話・笑話

王様になった兵隊、牧童になった王様　203
ザピェツェク　219
怠け者の娘　233
サバワの寓話　241

IV 動物昔話

ライオンとバイオリン弾き 247
若者とライオン 253
狼とヒバリ 256
狐と狼 266
コウノトリとカモ 270
なぜ兎は肉を食べないか？ 273

V 伝説

タトリ山に眠る騎士たち 279
竜 290
クルシュヴィツァのねずみ塔 291
ピャスト 294
スカウカの聖スタニスワフの殉教 297
ヴィエリチカの岩塩坑 299

オイツフ城　300
グニェズノのボジョグロプツェ教会　302
モシナ近郊の湖スクシンナ　303
クルニクの古城　305
オリヴァの石のパン　307
モルスキの娘の目　309
モルスキェ・オコ湖の洞穴　313
群盗　314
ヤノシチク　315
ヴァンダ　317

VI　ソルブ人の民話

やにの城のピョートル　321
美しい娘とみにくい娘　332
お金のつまった壷　338

あとがき——吉上昭三　343
出典

ポーランドの民話

裝幀・本田　進

此为试读，需要完整PDF请访问：www.ertongbook.com

I

幻想昔話

トファルドフスキ

トファルドフスキは、父方も母方も高貴の出の、名門のシュラフタ（ポーランドの士族）であった。かねがねトファルドフスキは世間にざらにいる立派な人々以上の知恵をそなえ、不死の薬を見つけたいと思っていた。死にたくなかったのである。

ある時、トファルドフスキは一冊の古書をひもといて、悪魔を呼び出す方法を知った。そこで、とある真夜中、自分が人々を治療していたクラクフの町（ポーランド南部にある十四―十六世紀の古都）をこっそり抜け出し、ポドグラにくると、大声で悪魔を呼びはじめた。間髪を入れずに悪魔が姿をあらわした。トファルドフスキと悪魔は、当時の人がよくやったように、互いに契約を結んだ。悪魔はただちにひざまずいて長い契約書を書き、トファルドフスキは自分の薬指の血でそれに署名した。

契約の条件はいくつもあったが、なかで一番重要なのは、トファルドフスキとローマで出会うまでは、悪魔はトファルドフスキの肉体と魂を手に入れる権利を持たない、という点であった。

こうして、この契約にしたがって自分の手下になった悪魔に、トファルドフスキはまず手はじめに、ポーランドじゅうの銀を一カ所に運び集め、その上にたっぷり砂をまくよう命じた。その場所として、トファルドフスキはオルクシをえらんだ。忠実な下僕はその命令を実行した。この銀からできたのが、オルクシの有名な銀山である。

二番目の仕事として、悪魔はピェスコヴァ・スカラに高い切り立った岩を持ってきて、そこに天辺を下にして永遠に立てるよう命ぜられた。忠実な下僕は、主人の命ずるがままに岩を立てた。以来、そこには切り立った岩がさかさまに立ち、人はそれを〝タカの岩〟と呼んでいる。

こうしてトファルドフスキは、自分の要求したすべてをたちどころに手に入れるのだった。絵に描いた馬に乗り、翼もなしに空を飛び、雄鶏に乗って遠く旅に出、馬より速く駆け、櫂も帆もなしに恋人とともにヴィスワ川をさかのぼった。そしてガラスを手にしただけで、百マイル先の村々を燃やした。

トファルドフスキは、ある娘がすっかり気に入り、その娘と結婚したいと思った。しかし、娘は瓶の中に一匹の虫を隠し、その虫がなにかあてた者の妻になると約束した。

トファルドフスキはばかではなかった。ぼろをまとって乞食に身をやつし、美しい娘のところへやってきた。すると娘は、すぐに遠くからその瓶を見せて、尋ねた。

「中の生き物はなんでしょう、虫、それとも蛇？　あてたお方がわたしの夫よ」

トファルドフスキは答えた。

「蜜蜂でしょう、お嬢さん！」

答えは的中して、やがて二人は結婚した。

トファルドフスカ夫人はクラクフの市場広場に粘土の小屋をつくり、粘土の壺や鉢を商った。トファルドフスキの方は裕福な貴族の装いをし、従者を大勢したがえて、そばを通りかかるたびに、自分の手下に片っぱしからその壺や鉢を叩き割るよう命じた。怒った妻が世の中を呪うと、美しい馬車の中で、いつも腹の底から愉快そうに笑うのであった。

トファルドフスキはいつも海辺の砂ほど金を持っていた。悪魔が彼の要求するだけ持ってきたからである。長い間、したい放題に暮らしているうちに、ある時、トファルドフスキは魔法使いの道具を持たずに暗い森に迷い込んでしまった。どうしたものか思案にふけっていると、不意に悪魔にでくわした。悪魔はただちにローマへ向かうよう、トファルドフスキに要求した。

激怒した魔術師は、呪文をとなえて悪魔を追い払った。歯ぎしりして憤ったトファルドフスキは、松を根こそぎひっこ抜いたが、力あまって松がその両足をしたたか打ってしまい、片足が折れてしまった。その日以来、トファルドフスキはびっこになり、みなから〝びっこの魔術師〟と呼ばれるようになった。

魔術師の魂にありつくのに待ちくたびれた悪魔は、とうとうしびれを切らし、廷臣になりすま

すと、腕ききの医者として主君の病を治しにきてくれるよう頼みに、トファルドフスキのもとへやってきた。トファルドフスキは使者になりすました悪魔とともに近在の村へと急いだ。トファルドフスキは、これから行く旅籠(はたご)がその村の人々から《ローマ》と呼ばれているとは、夢にも思わなかったのである。

トファルドフスキがその旅籠の敷居をまたぐやいなや、無数のカラスやフクロウやワシミミズクが舞いおりてきて屋根に群がり、あたりを金切り声でみたした。トファルドフスキは、ここで自分を待ち受けているものがなにか、すぐに悟った。そこで、つい最近洗礼を受けたばかりの赤ん坊を揺り籠から抱き上げ、両手でゆすりながら赤ん坊をあやしはじめた。その瞬間、悪魔がついに自分の正体をあらわして、その家にとび込んできた。

悪魔は三角帽にドイツ風の燕尾服、おなかまでの長いチョッキ、足にぴったりしたズボン、留め金とリボン飾りのついた靴というめかしようだったが、誰が見ても、悪魔だということはすぐにわかった。帽子の下から角が、靴からは蹄(ひづめ)がのぞき、後ろで尾がぶらぶらしていたからだった。

悪魔は今にもトファルドフスキにつかみかかろうとして、とんだ邪魔者に気がついた。手の上の小さな赤ん坊である。悪魔には赤ん坊に手を出す権利はなかった。しかし、悪魔はすぐに手を考え出した。そこで、魔術師に近寄って言った。

此为试读，需要完整PDF请访问：www.ertongbook.com